



## 議員定数34名→30名..「市民の声」を遠ざける削減 「減らすなら、議員でなく給与削減を」主張

この「弱体化」を端的に物語っているのが、徳島市議会選挙の投票率推移です。



**定数が減るたびに急落する  
徳島市議選挙の投票率**

「徳島市政」を審議し、決定している次第です。  
議員定数の削減は、この間接民主主義を「弱体化」させてしまいます。



「市民の声が届かない徳島市議会」..この「姿」を、住民投票条例否決で市民に見せつけた徳島市議会が、今度は「市民の声」を遠ざける議員定数削減案を、最終日の本会議に提出。これに対し、へいもと議員が日本共産党徳島市議団を代表して「市民の声を遠ざける定数削減はすべきでない。減らすなら議員でなく歳費（給与）の削減を」と意見を述べましたが、日本共産党市議団五名を除く賛成で、三十四名から三十名に十一・八%も大削減削減する案が採択されてしまいました。（一年半後の選挙から実施）

### 主人公は市民..

### 選挙で市民の代表者を選ぶ

「徳島市政の主人公は徳島市民」これを実現させるために行っているのが間接民主主義

選挙で市民の代表である議員を選び、議会を

定数が「四十四」だった一九七五年の投票率は七十六・七八%といった具合に、「定数四十四」の時は、ずっと七十%台の投票率でした。ところが、定数が「四十」に減つた（一九九一年）途端、投票率は六十・八三%に急落しました。そして定数が「三十四」に減つた二年半前の市議会議員選挙の投票率は、四十四・九五%にまで落ち込んでいます。「市民が主人公の徳島市政」に逆行しているのが、議員定数の削減です。



### 類似都市と比較しても 異常に少ない徳島市の議員数

人口や産業構造が似通った類似

都市と比較すると、徳島市の議員定数が如何に少ないかが、よくわかります。



徳島市の人口は約二十六万人で「定数三十」佐賀市は人口約二十三万人で「定数三十六」市原市は人口約二十七万人で「定数三十六」鈴鹿市は人口約二十万人で「定数三十二」です。

他に、徳島市より人口が少ない市で、徳島市より定数が多い市がいくつもあります。帯広市（人口約十六万人、定数三十二）、上田市（人口約十五万人、定数三十一）、松江市（人口約二十万人、定数三十四）、東広島市（人口約十八万人、定数三十二）、山口市（人口約十九万人、定数三十四）、今治市（人口約十六万人、定数三十四）、都城市（人口約十六万人、定数三十四）など

こうした資料は、徳島市議会で配布されたも



ので、議員は周知ですが、それにもか  
かわらず、定数の大削減を行った次  
第です。

### 「議員定数を増やすよう」

#### 今後求めていきます

投票率がドンドン低下し、類似都  
市と比べても異常に少ない議員定数

### 「議員の数を減らせ」の声が起こる大元

#### 市長の提案に「何でも賛成」する「オール与党」問題

「定数削減」が強行される背景には、「議員の数を減らせ」という、一部の  
市民世論があります。なぜ、こうした声が起こるのでしょうか。その大元  
に、市長の提案に「何でも賛成」する「オール与党」問題があります。

### 国と違い地方政治は

#### 二元代表制

国の政治は、選挙で多数を占めた  
政党(または連立)から首相が選ばれ  
ますが、地方政治(例えば徳島市)で  
は、市長選挙と市議会議員選挙が  
別々に行われます。

これが二元代表制で、市長は、市民  
の代表である

議会に、予算  
をはじめとし  
た議案を提案  
します。

議員は、市  
長の提案に対



の徳島市議会 これでは「市民が  
主人公の徳島市政」づくりが遠の  
くばかりです。

今後、「議員定数を増やすよ  
う」そして「削減するなら議員歳  
費(給与)を削減するよう」、市民  
のみなさんと「一緒に求めていき  
たい」と思っています。

### 「何でも賛成」は

#### 議員の役割を果たしていない

し、選んでいただいた市民の目線  
(選挙公約)に立って、「正しいもの  
は正しい、悪いものは悪い」と  
チェックするのが役割です。

市長の提  
案には、国  
料をはじめ  
めとした料  
金の値上  
げ、新町西

再開発などムダな大型公共事業  
等の議案が含まれていますが、こ

再開発などムダな大型公共事業  
等の議案が含まれていますが、こ

再開発などムダな大型公共事業  
等の議案が含まれていますが、こ

再開発などムダな大型公共事業  
等の議案が含まれていますが、こ

再開発などムダな大型公共事業  
等の議案が含まれていますが、こ

再開発などムダな大型公共事業  
等の議案が含まれていますが、こ

再開発などムダな大型公共事業  
等の議案が含まれていますが、こ



れら全てに「(ほとんど)何でも賛  
成」するのが、日本共産党以外の会  
派の共通項です。

これでは二元代表制の「議会の役  
割を果たしていない」ことになり、  
市民の間から「議員の数を減らせ」  
という声が起こるのは当たり前では  
ないでしょうか。

### 日本共産党市議団は

#### 市長提案の八十四％に賛成

「共産党は  
何でも反対」  
などとデマを  
吹聴する方が  
いますが、事  
実をねじ曲げ  
た悪質なもの  
で許せません。

国会でも、全国各地の地方議会で  
も、「正しいものは正しい、悪いもの  
は悪い」と、選挙で選んでいただい  
た市民(国民)の目線に立って、筋  
を通してがんばっているのが日本共  
産党です。

ちなみに徳島市の場合、(今期で  
は)原市長の提案する議案に対し、  
「賛成は八十四％」「反対は十六％」  
いつの場合も、およそ八十五％  
程に賛成しています。

議案の中で予算議案は、その中に  
「反対すべき事項」が混じっている

議案の中で予算議案は、その中に  
「反対すべき事項」が混じっている

議案の中で予算議案は、その中に  
「反対すべき事項」が混じっている

議案の中で予算議案は、その中に  
「反対すべき事項」が混じっている

議案の中で予算議案は、その中に  
「反対すべき事項」が混じっている

議案の中で予算議案は、その中に  
「反対すべき事項」が混じっている



場合は、「反対事項」と「理由」を意  
見陳述し、議案に反対しています。

### 市民が主人公の市政をめざし

#### 議会改革を求めていきます

「市民の声と徳島市政がかけ離れ  
ている」「市長の暴走を議会が止め  
ないのはおかしい」という声がた  
くさん出された新町西再開発住民投  
票署名運動。

市議会が「市長意見」通り「住民  
投票条例案を否決」した市議会の様  
子を、本会議場やテレビで目の当た  
りにした多くの市民から、怒りの声  
が沸騰しました。

その怒りが、「新町西再開発の白  
紙撤回を求める市民の会」をつくり  
出し、新たな市民運動がスタートし  
ています。

「市民の声が届く市議会に」「市民  
が主人公の徳島市政に」は、多くの  
市民が求める「当たり前」の市政。  
市議会の「あるべき姿」です。

私も日本共  
産党徳島市議団  
は、「当たり前前  
の「あるべき姿  
」の実現を目指し、  
多くの市民の  
方々と一緒に、  
市民が主人公の「議会改革」「市政改  
革」を求め奮闘していく決意です。

市民が主人公の「議会改革」「市政改  
革」を求め奮闘していく決意です。

市民が主人公の「議会改革」「市政改  
革」を求め奮闘していく決意です。

市民が主人公の「議会改革」「市政改  
革」を求め奮闘していく決意です。

市民が主人公の「議会改革」「市政改  
革」を求め奮闘していく決意です。

市民が主人公の「議会改革」「市政改  
革」を求め奮闘していく決意です。

市民が主人公の「議会改革」「市政改  
革」を求め奮闘していく決意です。

市民が主人公の「議会改革」「市政改  
革」を求め奮闘していく決意です。

